

鳥海山大物忌神社蕨岡口之宮 大御幣祭

■期日
平成8年5月3日(金)



無形民俗文化財・山形県指定無形民俗文化財

蕨岡延年

■期日／平成8年5月3日(金)
(午後4:30分開演／雨天決行)

■会場／蕨岡口之宮神楽殿



修験集落であった上蕨岡では、その修験の一環として「大御幣祭り」が行われていた。その中で行われる「童哉礼」「童法」「壇内入」など児舞、そして「振鉾」「陵王」「俱舎」「太平樂」などの舞楽はかつて「上寺のドウヤリの舞」と呼ばれていたが、昭和61年に開催された全国民俗芸能大会の出演の際、山形県文化財保護審議会委員である丹野正先生の命名により「蕨岡延年」と呼ばれるようになった。これらの芸能はかつては修験者の各坊の跡継ぎが、それぞれの年齢に応じて経験しなくてはならない通達儀礼であった。「陵王」「納蘇利」の舞にもちいる仮面が鎌倉期の作とみられる事から、中世の芸能であるといわれている。

- ❖例 祭
〔口之宮拝殿／午前10:00〕
- ❖奉遷祭
〔口之宮拝殿／午後 1:00〕
- ❖神宿祭
〔大鳳館／午後 1:30〕
- ❖大御幣送り
〔口之宮拝殿／午後 4:00〕
- ❖還御祭
〔口之宮拝殿／午後 4:30〕
- ❖奉納舞
〔神楽殿／午後 4:30〕

演目

えんぶ 振鉾
陵王 りょうおう
どうやり 童哉礼
童法 どうほう
たないり 壇内入
俱舎 ぐしゃ
たいへいらく 太平樂



信仰の山にて…

大御幣祭

遊佐町上蕨岡は通称上寺と呼ばれ、近世期には鳥海山麓に位置する修験集落であった。蕨岡修験者は10ヶ月に及ぶ胎内修行と呼ばれる籠りの修行を行っていた。これは修験者が大先達になるために経験する最大の修行であり、行事であった。その中心となるのが3月18日に行われていた「暁の御幣立饗」と「笈緘饗」であった。これが現在5月3日に行われている大御幣祭りである。鳥海山とともに暮らす人々の信仰は、今もこうして人々の心に受け継がれている。

御幣行事の由来

あらぶる神と言われるスサノオノミコトがオオゲツヒメ（保食大神）から五穀の種子を受け取り姉日の神（天照大神）兄月の神（月読の神）に献上し日本全国中の主食に普及するという「古事記」を現わしたものである。御幣はオオゲツヒメ剣先は日の神月の神剣先をぬくのはスサノオノミコトがオオゲツヒメより五穀の種子をうばい取ることを現わしている、もとは御幣の紙を剣先と共に民衆がうばい合い血を流したらしいが今は御幣の分身の花を大願主に差し上げて混乱をさけている。

航空利用

東京(羽田) 庄内空港 遊佐
(1時間) (40分)

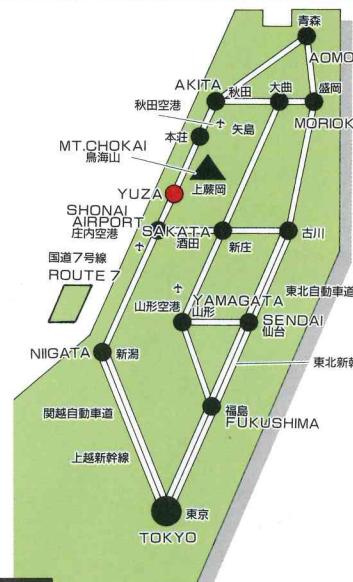
JR利用

東京・上野 新潟 酒田/遊佐
(上越新幹線) (羽越本線)

車・バス利用

東京 新潟 遊佐
(関越自動車道) (国道7号線)

東京 山形 遊佐
(東北自動車道) (国道13号線)



お問い合わせ

山形県遊佐町役場／企画調整課

TEL.(0234)72-3311

春の季祭



大御幣祭



上寺を行く。

●出羽國一宮大物忌神社

神社拝殿は安政2年(1855)に消失、現在の建物は明治29年(1896)に建立された。曾ての大堂は、扉を開けると鳥海山が遙拝できるように建てられていた。

●鳥海山龍頭寺

名称の由来は、鳥海山の頂上に参拝した人が下を見たところ龍が巣をしてとぐろを巻いた姿に見え、丁度この上寺が龍の頭の部分だった為といわれる。

11面觀世音(通称上寺觀音)19番札所で参拝者がたえない。仁王像の股くぐりをすると、はしかの快癒や無病息災に御利益がある。

●ヤブ椿

「山本坊のツバキ」は樹齢270年位、根周り2.37m、目通り1.87m、樹高7mとヤブツバキでは町内最大のものである。又、庭園も見ごたえがあります。

●下居堂・トチノキ

鳥海修験の盛んな頃、鳥海山山頂本尊として祀られていた薬師如来を、秋の閉山に際しこの堂に遷座して冬季の祭事を行い、春の山開きは山頂に登らせて祀った。この堂の境内にあるトチノキは、根周り4.95m、目通り幹囲4.20m、樹高25.0m。庄内一の巨樹である。

●大鳳館

祭り当日、神宿となる。さらに祭りの準備、延年の舞の練習、御幣の製作などもここで行われる。

●坊

「蕨岡修験」というべき三十三坊の一山衆徒(山伏)がいて宿坊を務め、中世から近世へかけて鳥海山の登拝者で賑わい、今でもその佇まいを残している。

●太田邸

長屋門が美しい。祭り当日は若狭宿となる。太田氏は人々の生活の向上の為に私財を提供し、地位名誉を棄てた。それを讃えた像が今も残る。

●杉勇酒造

大正12年9月創業。手造りにこだわり、より高品質な酒を造る。造り手の顔が見える酒を目指す。

銘柄○杉勇の銘柄で大吟醸「蕨岡延年の舞」など/吟遊詩人の里/佐佐来(生活クラブ生活協同組合様向け低農薬有機米使用純米酒)

酒販店○(有)升新商店 東京都豊島区池袋2-23-2

料飲店○舎人庵(とねりあん) 東京都豊島区西池袋1-38-9 他

